

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月3日

上場会社名 株式会社山谷商会 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 1798 URL <http://www.moriya-s.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 隆三
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 渡辺 正樹 TEL (026) 226-0111

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	10,088	78.9	△276	—	△260	—	△131	—
19年3月期第1四半期	5,639	△3.0	△240	—	△224	—	△137	—
19年3月期	40,078	—	74	—	100	—	△151	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△11	68	—	—
19年3月期第1四半期	△12	19	—	—
19年3月期	△13	39	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第1四半期	31,016		5,843		18.8		517	35
19年3月期第1四半期	29,999		6,127		20.4		542	46
19年3月期	35,581		6,016		16.9		532	71

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	4,820	48	△2,920	3,620
19年3月期第1四半期	△452	51	△501	2,255
19年3月期	△3,298	△282	2,095	1,671

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
20年3月期第1四半期	—	—
19年3月期第1四半期	—	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	19,000	13.0	△200	—	△200	—	△170	—	△15	05
通期	44,000	9.8	310	313.7	300	199.3	90	—	7	97

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成19年4月1日～平成19年6月30日）におけるわが国経済は、企業の設備投資や輸出が牽引し、景気は緩やかな回復基調にて推移いたしました。

建設業界におきましては、景気の回復を受け民間需要は改善傾向にあるものの、供給過剰の環境のなかで、依然として熾烈な価格競争が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては、新中期3ヵ年経営計画の基本方針である「経営資源の選択と集中による恒常的収益構造の確立」を目指し、今年度の対処すべき経営課題への取組を強化してまいりました。

当第1四半期の業績は、大型工事の完成があり売上高10,088百万円（前年同期比78.9%増）と大幅な増加となりました。一方、利益面におきましては、低採算工事の完成計上、資材・労務費の高騰による売上原価の増加等の要因により、営業損失276百万円、経常損失260百万円、四半期純損失131百万円となりました。

なお、当社グループの建設事業に関しましては、工事収益の計上基準として工事完成基準を採用しているため、大型工事の完成時期のタイミングや完成工事の集中度等により、業績に偏りが生じることがあります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は、売上債権の回収、未成工事支出金の減少等により前連結会計年度末に比べ4,564百万円減の31,016百万円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末に比べ2,885百万円減の3,023百万円となりました。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ173百万円減の5,843百万円となり、自己資本比率は18.8%となりました。

（2）キャッシュ・フローの状況

当第1四半期の現金及び現金同等物の期末残高は、工事代金の回収等により前連結会計年度に比べ1,948百万円増加し3,620百万円となりました。

営業活動の結果獲得した資金は4,820百万円（前年同期は452百万円の使用）となりました。これは主に売上債権の減少によるものです。

投資活動の結果獲得した資金は48百万円（前年同期は51百万円の獲得）となりました。

財務活動の結果使用した資金は2,920百万円（前年同期は501百万円の使用）となりました。これは主に借入金の返済によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの中核事業である建設事業は、年度内の完成工事予定がほぼ当初の予想通り順調に推移しておりますので、連結業績は、平成19年5月25日に公表しました平成20年3月期の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

（3）最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち、償却可能額まで償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

なお、これらの変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

5.（要約）四半期連結財務諸表

(1)（要約）四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金預金	3,247	4,547	1,300	40.0	2,709
受取手形・完成工 事未収入金等	6,385	4,972	△1,412	△22.1	10,500
販売用不動産	484	300	△184	△38.1	300
未成工事支出金	11,363	12,479	1,116	9.8	13,194
繰延税金資産	168	260	91	54.1	194
その他	372	334	△38	△10.0	647
貸倒引当金	△85	△85	0	△0.5	△171
流動資産合計	21,937	22,810	872	4.0	27,375
II 固定資産					
有形固定資産	5,522	5,423	△98	△1.8	5,446
無形固定資産	47	48	1	2.4	48
投資その他の資産	2,492	2,734	241	9.7	2,710
固定資産合計	8,062	8,206	143	1.8	8,205
資産合計	29,999	31,016	1,016	3.4	35,581

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形・工事未 払金	8,943	10,595	1,652	18.5	12,868
短期借入金	2,618	2,458	△160	△6.1	5,323
未成工事受入金	8,218	7,988	△230	△2.9	6,854
その他	340	513	172	50.7	847
流動負債合計	20,120	21,555	1,434	7.1	25,893
II 固定負債					
長期借入金	648	565	△83	△12.9	585
退職給付引当金	1,613	1,682	69	4.3	1,665
役員退職慰労引当 金	106	97	△8	△8.0	127
入会保証預り金	1,367	1,256	△111	△8.2	1,275
その他	16	16	△0	△0.0	16
固定負債合計	3,751	3,617	△134	△3.6	3,670
負債合計	23,872	25,173	1,300	5.5	29,564
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	1,712	1,712	—	—	1,712
資本剰余金	1,341	1,341	—	—	1,341
利益剰余金	2,860	2,635	△224	△7.9	2,807
自己株式	△0	△0	—	—	△0
株主資本合計	5,913	5,688	△224	△3.8	5,859
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評 価差額金	213	155	△58	△28.6	157
評価・換算差額等 合計	213	155	△58	△28.6	157
純資産合計	6,127	5,843	△283	△4.6	6,016
負債純資産合計	29,999	31,016	1,016	3.4	35,581

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
I 売上高	5,639	10,088	4,448	78.9	40,078
II 売上原価	5,335	9,774	4,438	83.2	37,835
売上総利益	303	313	10	3.3	2,242
III 販売費及び一般管理費	544	590	46	8.5	2,167
営業利益又は営業損失 (△)	△240	△276	△36	—	74
IV 営業外収益	30	39	9	30.0	122
V 営業外費用	14	23	9	62.2	97
経常利益又は経常損失 (△)	△224	△260	△35	—	100
VI 特別利益	33	86	52	156.5	2
VII 特別損失	0	6	6	—	404
税金等調整前四半期 (当期) 純損失	190	180	10	—	302
法人税、住民税及び 事業税	9	11	1	16.6	41
法人税等調整額	△63	△59	4	—	△192
四半期 (当期) 純損失	137	131	5	—	151

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高 (百万円)	1,712	1,341	2,807	△0	5,859	157	157	6,016
第1四半期中の変動額								
剰余金の配当 (注)			△39		△39			△39
四半期純損失			△131		△131			△131
株主資本以外の項目の第1 四半期中の変動額 (純額)						△1	△1	△1
第1四半期中の変動額合計 (百万円)	—	—	△171	—	△171	△1	△1	△173
平成19年6月30日残高 (百万円)	1,712	1,341	2,635	△0	5,688	155	155	5,843

(注) 平成19年6月の定時株主総会における剰余金処分項目であります。

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当四半期 (当期) 純損失	△190	△180	△302
減価償却費	34	41	149
退職給付引当金の増 加・減少 (△) 額	△3	17	47
役員退職慰労引当金の 増加・減少 (△) 額	△14	△29	6
貸倒引当金の増加・減 少 (△) 額	△35	△86	240
受取利息及び受取配当 金	△7	△14	△16
支払利息	13	20	74
減損損失	—	—	54
売上債権の減少・増加 (△) 額	3,536	5,527	△784
販売用不動産の減少額	39	0	223
未成工事支出金の減 少・増加 (△) 額	△2,639	715	△4,471
仕入債務の増加・減少 (△) 額	△2,646	△2,272	1,278
未成工事受入金の増加 額	1,630	1,133	266
その他	△45	△22	159
小計	△328	4,851	△3,072
利息及び配当金の受取 額	7	14	15
利息の支払額	△12	△14	△74
損害賠償和解金の支払 額	—	—	△36
法人税等の支払額	△119	△30	△129
営業活動によるキャッ シュ・フロー	△452	4,820	△3,298

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金純減少額	60	110	14
有形固定資産の取得による支出	△4	△23	△55
有形固定資産の売却による収入	0	0	13
投資有価証券の取得による支出	△0	△23	△251
投資有価証券の売却による収入	—	—	52
貸付による支出	—	△5	△28
貸付金の回収による収入	0	0	31
その他	△3	△11	△58
投資活動によるキャッシュ・フロー	51	48	△282
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増加・減少(△)額	△447	△2,865	2,758
長期借入金の返済による支出	△20	△20	△583
自己株式純増加額	△0	—	△0
配当金の支払額	△33	△34	△79
財務活動によるキャッシュ・フロー	△501	△2,920	2,095
IV 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	△902	1,948	△1,486
V 現金及び現金同等物の期首残高	3,157	1,671	3,157
VI 現金及び現金同等物の期末残高	2,255	3,620	1,671

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年3月期第1四半期）

	建設事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	5,596	2	40	5,639	—	5,639
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	5,596	2	40	5,639	(—)	5,639
営業費用	5,806	4	69	5,879	(—)	5,879
営業利益又は営業損失(△)	△209	△2	△28	△240	—	△240

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

	建設事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	10,022	14	51	10,088	—	10,088
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	—	0	(0)	—
計	10,023	14	51	10,088	(0)	10,088
営業費用	10,270	15	77	10,364	(0)	10,364
営業利益又は営業損失(△)	△247	△1	△26	△276	—	△276

(参考) 前期（平成19年3月期）

	建設事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	39,691	110	275	40,078	—	40,078
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1	—	—	1	(1)	—
計	39,693	110	275	40,079	(1)	40,078
営業費用	39,561	114	328	40,004	(1)	40,003
営業利益又は営業損失(△)	131	△4	△52	74	—	74

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期（自平成19年4月1日至平成19年6月30日）及び前第1四半期（自平成18年4月1日平成18年6月30日）において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店はありませんので記載をしております。

(6) 受注高・売上高・繰越高

(1) 受注高

事業の種類別セグメントの名称	前第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日	当第1四半期 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日	(参考) 平成19年3月期
建設事業（百万円）	11,590	14,978	44,656
不動産事業（百万円）	47	△5	155
その他の事業（百万円）	40	51	275
合計（百万円）	11,678	15,023	45,088

(2) 売上高

事業の種類別セグメントの名称	前第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日	当第1四半期 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日	(参考) 平成19年3月期
建設事業（百万円）	5,596	10,022	39,691
不動産事業（百万円）	2	14	110
その他の事業（百万円）	40	51	275
合計（百万円）	5,639	10,088	40,078

(3) 繰越高

事業の種類別セグメントの名称	前第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日	当第1四半期 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日	(参考) 平成19年3月期
建設事業（百万円）	35,427	39,353	34,398
不動産事業（百万円）	44	25	45
その他の事業（百万円）	—	—	—
合計（百万円）	35,472	39,378	34,443

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。